

タックモルタル

プレミックスモルタル

特 長

- 接着力 保水性と下地コンクリートへの接着性に優れ、モルタルの付着強さが向上します。
- 耐久性 ノンポリマーです。樹脂プライマーの様に再乳化することが無いので、下地コンクリートの湿気に影響されることも無く、永く安定した付着強さを持続します。

用 途

接着力増強 (コンクリートにモルタルを塗付ける際の接着力増強)

荷姿、仕様



NET

NET 10 kg (ポリ2p袋) ・容積=6.1ℓ/袋

標準仕様

標準使用量	164袋 (1,640kg)/m ³
加える水の量	2.1 ~ 2.3ℓ/袋
モルタル温度	10 ~ 30
標準施工面積	6.1 m ² (t=1.0mm)

試験結果

試験項目	材令	試験結果		
		3日	7日	28日
付着強さ	N/mm ²	1.2	1.3	1.0

試験方法 (建研式)	コンクリート平板に水湿し、タックモルタルをシゴキ塗りした直後、プレーンの1:2モルタルを塗付けて供試体とした。
---------------	---

試験結果の数値は本製品の技術情報として提供するもので、保証値ではありません。ご了承下さい。

施工手順

下地処理
下地コンクリートの脆弱部、レイタンス、汚れを除去し、十分に水湿します。 **樹脂プライマーは塗布しない**

練り混ぜ
規定量の清浄な水を加え、十分に練り混ぜます。
加える水の量・2.1 ~ 2.3ℓ/袋

施 工
練り混ぜたタックモルタルを鍬(角鍬、ゴム鍬)で下地コンクリートにシゴキ塗ります。
続いて「モルタル(施工するモルタルの仕様に従って)」を施工します。
タックモルタルと「モルタル」のインターバルは夏季15分、冬季30分以内を目安に下さい。



取扱上の注意

本製品はセメントを結合材とした業務用既調合モルタルです。粉塵が立ち易く、水に濡れると強アルカリ性を示します。取扱いに際しては保護具(ゴム手袋、防塵マスク、保護眼鏡など)を着用して下さい。誤って皮膚に付着した時は直ちに洗浄して下さい。又、洗浄しても皮膚に異常を感じた時や、眼に入ったり、吸引したり、飲み込んだりした時は、洗浄などの応急処置を施した上で専門医の診断を受けて下さい。

本製品は安全を旨としています。石綿、蛇紋岩、樹脂類、有機溶剤、有害量の塩分は一切混和していません。

タックモルタル のご用命は

H2103-001

製造元



受け継がれる自然の恵み

マツモト産業株式会社

本社 〒656-0473 兵庫県南あわじ市市小井 123

TEL0799-42-5000 FAX0799-42-6612

セメント事業部 〒656-0473 兵庫県南あわじ市榎列上幡多 853-1

TEL0799-43-2820 FAX0799-43-2821

URL: <http://www.matsumoto-group.co.jp>